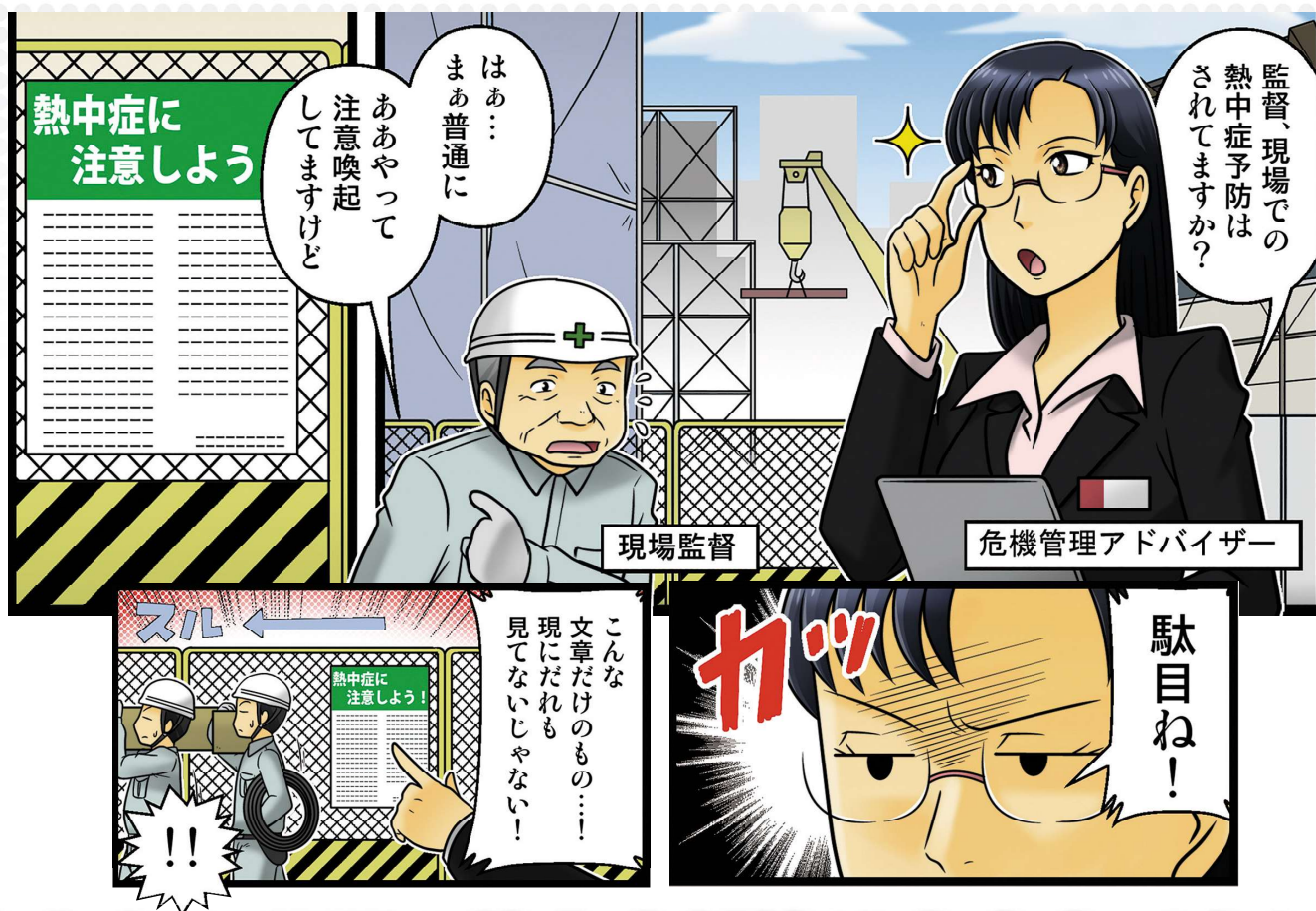


# マンガで熱中症ゼロ対策! 安全の 創意工夫



## あなたの現場の熱中症対策は大丈夫ですか?

**熱中症は、危険な状態を放置すれば最悪の場合は死に至ることもあります。**

現場において、熱中症は重大な問題です。作業員は熱中症リスクを正しく理解していないため、緊急時に適切な対応ができない恐れがあります。熱中症の症状が現れた場合に重大な危険を引き起こすことにつながります。このような状況下では、現場の安全性が脅かされることとなります。現場での熱中症リスクを解消するためには、作業員が熱中症の症状やその対処方法を正しく理解し、迅速に適切な対処を行えるようにする必要があります。

**解決策として、「マンガ熱中症予防看板」が注目されています!**

## 現場で熱中症を予防して備える「マンガ熱中症予防看板」の導入効果とは

### マンガで現場の安全性を向上

マンガ熱中症予防看板は、作業員が熱中症の症状や適切な対処方法をマンガで理解できるようにします。これにより、緊急時に迅速な対応が可能となり、作業現場での安全性が飛躍的に向上します。

### 全員での熱中症対策の共有

朝礼や作業中に常に見える位置に設置されるマンガ熱中症予防看板は、全員で熱中症のリスクや対処方法を確認し合う機会を提供します。これにより、作業員全員が正しい知識を共有し、チーム全体で効果的な対策を実行できます。

### 熱中症リスクの大幅な低減

マンガ熱中症予防看板の導入により、作業現場での熱中症リスクが大幅に低減します。正しい知識を共有し、適切な対策を実行することで、熱中症による事故や健康被害を未然に防ぐことが可能です。

### 「安全の見える化」による安全意識の向上

マンガ熱中症予防看板は、「安全の見える化」を実現し、作業現場全体の安全意識を高めます。マンガ形式でわかりやすく表示される情報は、作業員にとって親しみやすく、安全対策への積極的な参加を推進します。



## 熱中症を軽症で治めるためには、予防対策と適切な処置が不可欠です!

熱中症は、きちんとした対策と迅速で適切な処置を行えば、軽症で治めることができます。しかし、対策を怠ったり、迅速に適切な処置を行わないと、最新の医療でも救えないほどの状態に陥ることもあります。現場の安全を確保し、万が一の際にもしっかりと対処できるよう、「マンガ熱中症予防看板」の設置による安全対策を強くおすすめします。

### マンガ熱中症予防看板A (応急処置タイプ)

マンガでわかりやすく、熱中症の救急処置を理解し、迅速に適切な対応を行うことを可能にします!

### マンガ熱中症予防看板B (警戒レベルタイプ) ※警戒レベルマグネットシート3枚付き

マグネットシートによって、WBGTの基準に基づいた警戒レベルをリアルタイムで確認でき、現場全体に注意を促します。作業員は各自で状況を理解でき、適切な水分補給や休憩を取るタイミングなど熱中症予防対策を実施できます!

### 熱中症を予防しよう

熱中症予防のための対策を十分に行って体調などお互いに注意しましょう

#### 熱中症の救急処置

熱中症が疑われる場合は、迅速で適切な処置が必要です

チェック① 熱中症を疑う症状がありますか?

めまい・立ちくらみ・気分が悪い・筋肉痛・足がつる・大量の発汗・手足の腫れ・嘔吐・吐き気・吐瀉・体がだるい・力が入らない・めまい・意識がおかしい・体がとても熱い など

いいえ → 119 救急車を呼ぶ

チェック② 意識はありますか?

いいえ → 119 救急車を呼ぶ

いいえ → 救急車が到着するまで応急処置を行います。呼びかけへの反応が悪い場合には無理に水を飲ませてはいけません。

はい → すぐに涼しい場所へ避難させ、衣類をゆるめ体を冷やす

救急車を呼んだ場合も、そうでない場合も、現場ではすぐに応急処置を行うことが必要です。

《現場での応急処置》

- 1 すぐに涼しい場所へ避難させる  
クーラーが効いた建物や陰に避難しましょう。風通しのよい涼しい場所へ避難し、暑熱を避けましょう。
- 2 衣類をゆるめ、靴を脱がせる  
衣服をゆるめ、靴を脱がせて、体の熱を下げましょう。
- 3 体を冷やして体温を下げる  
冷たい水や氷を顔や首にかけ、冷たいタオルを首や手足に巻きます。水分を多く摂ることで、脱水を防ぎます。
- 3 水分・塩分の補給  
冷たいスポーツドリンク、または、食塩水(1リットルに食塩10g)の塩水を加えるを補給させます。

水分・塩分を補給する

安静にして様子を見る

チェック③ 水分を自力で接種できますか?

いいえ → 水分・塩分を補給する

はい → 安静にして様子を見る

チェック④ 症状はよくなりましたか?

いいえ → 医療機関へ搬送する

はい → そのまま安静にして十分に休憩をとり、回復したら帰宅しましょう

帰宅後に急に悪化するケースもありますので、油断は禁物です。十分に休憩をとり、必要に応じて医療機関を受診してください。

### 熱中症を予防しよう

現在の熱中症危険度 (暑さ指数 (WBGT値))

注意 WBGT値 (°C) 21~25

危険は少ないが体調に注意

#### 熱中症の症状と分類

重症 (重症度Ⅲ度) 危険レベル 高

高い体温 意識がない・けいれん すぐに救急車を呼ぶ

中等症 (重症度Ⅱ度) 中

頭痛 吐き気 虚脱感 (力が入らない) 倦怠感 (だるさ)

自分で水分を摂取できない場合は医療機関へ

軽症 (重症度Ⅰ度) 軽

めまい 立ちくらみ 筋肉痛 大量の発汗

現場での応急処置

### 警戒レベルマグネットシート

警戒 WBGT値 (°C) 25~28

30分ごとに休憩と水分補給

厳重警戒 WBGT値 (°C) 28~31

積極的に休憩と水分補給

危険 WBGT値 (°C) 31以上

炎天下での作業は極力中止

- 看板サイズ: W550×H1400mm
- 看板材質:
  - ① スチール(鉄枠・脚付)
  - ② マグネットシート(以前の工事で使用したスチール看板に貼り付けて使用することで看板の再利用ができ、SDGsの取り組みにつながります。)
- 警戒レベルマグネットシート(Bのみ) サイズ: W510×H260mm

## マンガで熱中症の正しい知識の理解と全体共有(安全の見える化)、熱中症リスクを低減するとともに、現場全体の安全意識を高めませんか?



現場事故ゼロ・現場クレームゼロ・第三者事故ゼロの3つのゼロ対策で現場の様々な創意工夫をご提案します。まずはあなたの現場から、私たちとともに、一歩一歩、未来の現場の安全を築いていきましょう。



株式会社マサト-

0949-26-2800

info@masato-f.co.jp